なぜ里親が必要なの？

様々な事情(貧困・虐待・実親の病気など)で、実家庭で生活できない子どもは、全国で約４万５０００人。
この子どもたちが、健やかに発達していくためには特定の大人(養育者)との愛着関係が必要です。
血の繋がりが無くても、愛着関係を育むことで、子どもの心の中には「自分には価値がある」という気持ちが育ちます。
子どもたちがみんな、信頼できる人たちの中で育ち、自分らしく生きていけるように願っています。

里親の種類(一部)

養育費が支給されます

〈養育里親〉

子どもを迎え入れ、
一定期間養育をする。

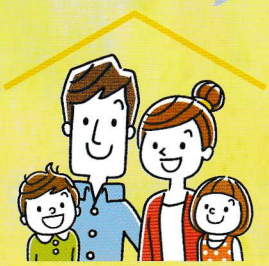
〈養子縁組里親〉

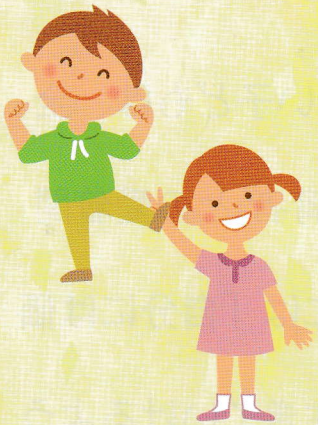
戸籍上も親子となることを目指して子どもを迎え入れる

里親さんの声

Ｙ里親（週末里親）
親戚の子どもが時々泊まりに来るような感じですね。
毎日一緒ではないので、会うたびに成長している姿を見せてくれるのが楽しみです。
短期なので、気持ちや体力的にも負担が少ないですね。

Ａさん（養育里親）
こそだてをしてみたいという思いから、養育里親になりました。
現在１１歳と４歳の女の子を養育しています。
まずは、よく食べよく寝てよく笑うことが出来ていればＯＫ！
毎日一緒に生活を共にすることで、愛情や信頼が増し、少しずつ家族になっていける喜びを感じています。





知ってほしい 里親のこと

～みんな笑顔になれる繋がり～

１０月は里親月間　　１１月は児童虐待防止月間です

１１月１日(水)

大庄北生涯学習プラザ
(尼崎市大島3丁目9-25)

〈里親制度説明会・相談会〉

13:30　制度説明
　　里親支援専門相談員の話
　　里親さんの体験談
15:00　質疑応答

１１月2日(木)

園田東生涯学習プラザ
(尼崎市食満5丁目8-46)

〈里親制度説明会・相談会〉

10:00　制度説明
　　里親支援専門相談員の話
　　里親さんの体験談
11:30　質疑応答

【申込み】電話・メール・FAXで申込みください
参加・相談　無料

尼崎市子どもの育ち支援センター　児童相談所設置準備担当
TEL　０６－６４２３－７００８
FAX　０６－６４０９－４２９８
Eメール　ama-jiso-setchijumbi@city.amagasaki.hyogo.jp

申込締め切り　　１０月２５日(水)

里親には様々な活動の仕方があります。
2.3日の短時間の預かりから一定期間の養育など子どもとのつながり方は様々。
あなたにも出来ることがあるかもしれません。
私たちと一緒に子どもの笑顔を守りませんか？

〈主催〉
兵庫県尼崎こども家庭センター
阪神南地区里親会
尼崎市

※センターでは随時相談可能(要予約)
尼崎こども家庭センター
〒661-0974　尼崎市若王寺2丁目18-3　ひと咲きタワー9階
ＴＥＬ：06-4950-5001　ＦＡＸ：06-6491-3300
【受付時間】９：00～17：45　【定休日】土日祝